



# ふ、ん、と、り、し、

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

No.2

2006年3月発行

## 第11回国際フレンドシップアート展「俳画・Haiga」

白山市と白山市の親善友好都市等の子ども達が、同じテーマに沿って描いた作品を展示する「国際フレンドシップアート展」－今年のテーマは「俳画」です。白山市を含め7ヶ国8都市の小中学生から173点の応募がありました。絵画の色づかみや俳句のテーマなどにそれぞれのお国柄が出ており、感性豊かな子ども達の作品を通して、その国の生活や自然、風景がしみじみと伝わってきます。力作ぞろいのこのアート展は、昨年10月から今年の3月までの半年間にわたり、市内の11の会場と出展のあった市内小学校6校で巡回展示され、地元の小学生をはじめたくさんの方が鑑賞しました。



市民交流センター「国際ふれあい Days 2005 in Hakusan」にて



白峰小学校にて

### C · O · N · T · E · N · T · S

- 特集 第11回国際フレンドシップアート展  
－「俳画・Haiga」……………1～3
- H.I.A.トピックス  
白山市とペンリス市“交流の絆”を再確認……………4～5
- H.I.A.だより……………6～8
- あなたも親善大使お便りコーナー……………8
- JICA現地レポート……………9
- 国際交流サロン……………10
- JETのひろば……………11
- H.I.A.からのお知らせ……………11～12

# 特集

## 第11回国際フレンドシップアート展

画家西のぼる先生に全作品173点の中から各国2点ずつ優秀作品を選んでいただきました。

画家<西のぼる先生プロフィール>

1993年第2回日本文芸家クラブ大賞(美術部門)受賞。2001年講談社出版文化賞受賞。白山市在住。

### JAPAN



**Hakusan(白山市)**

Hakusan Mountain Range  
Water from your melted snow  
Oh, how cold it feels

旭丘小学校6年 竹多 景子

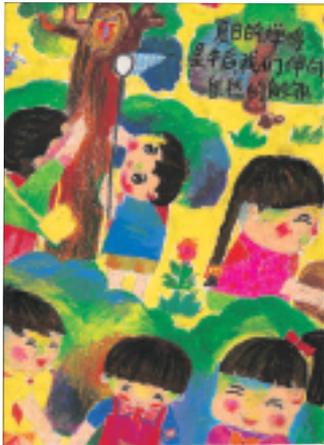
**Fujieda(静岡県藤枝市)**

I look up to see  
Sunflowers' laughing faces  
On the way back home

高洲中学校2年 青島 理沙



### Liyang, CHINA (中国溧陽市)



夏 せみの鳴き声  
昼下がり  
自然と触れあう

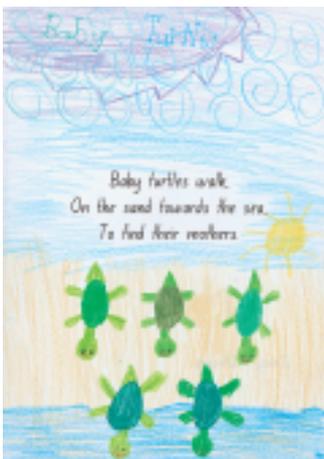
西平小学校 宋安琪(9歳)

泳ぐ魚川沿いの  
野草ゆらゆら満開な花  
僕は鳥のように軽やかに飛ぶ

平陵小学校 方子洋(11歳)



### Penrith, AUSTRALIA (オーストラリア・ペンリス市)



赤ん坊亀歩く  
海へと砂の上  
母さんさがしに

ホーリーファミリー小学校2年  
エミリー・ギルモア

年老いた木  
人知れず伸びる  
春にはみちがえる

セントメリーズ北小学校6年  
ジェイ・ウー



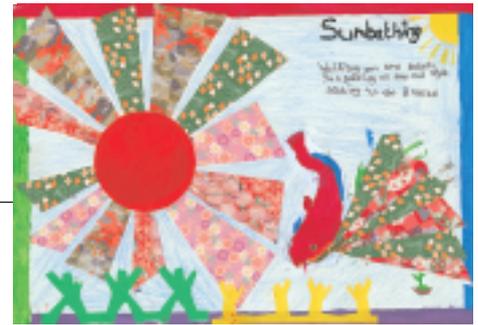
# 第11回国際フレンドシップアート展

## Boston, ENGLAND (イギリス・ボストン町)



— 白鳥 —  
あなたの羽毛はキラキラ光る  
光り輝く水晶のように  
雪のように真っ白に

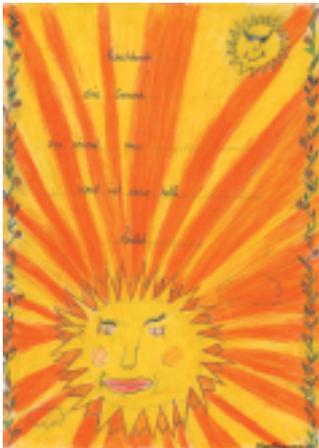
ボストンハイスクール ミラ・ソランキ(12歳)



— 日光浴 —  
ビーチを歩く  
一日中日光浴  
そよ風の中すわる

ジャイルズスクール  
ロクサン・ハースタフ(12歳)

## Raunheim, GERMANY (ドイツ・ラウンハイム市)



輝く太陽  
僕たちを暖めてくれる  
とても明るい光

アンネフランク総合学校6年  
マックス・アイゼンマン

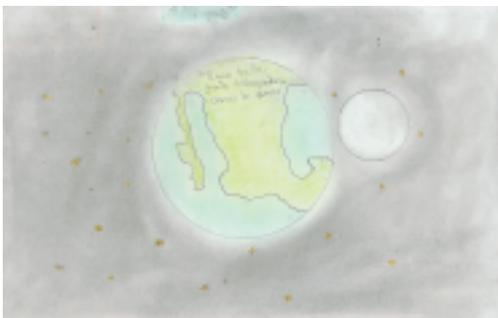
空 あなたが死ぬ  
死ねば天使が迎えてくれる天国

アンネフランク総合学校6年  
ワジャハト・アンジウム



## Mexico City, MEXICO (メキシコシティ) (特別出展)

— 私の国 —  
私の好きなメキシコ  
これからも美しく  
人々が勤勉でありますように



中央学園 パウリナ・ゴメス・マルティネス(10歳)

— 私の村 —  
私の村の静かな狭い小道  
動物もこだまもみんな  
私の声についてくる



中央学園 エスメランダ・メンデス・メンデス(14歳)

### 俳句・ハイク・HAIKU—他言語でも17音節

5-7-5の3行パターンに分かれる俳句。  
日本語以外の言語でも、17音節で創られています。

例えば・・・○ジェイ・ウーさん(ペリリス)の句(英語)  
An/cient u/nique tree (5)  
It is tow/er/ing un/seen (7)  
Grow strang/er in spring (5)

# 白山市とペンリス市 “交流の絆” を再確認

白山市親善友好文化交流訪問団がペンリス市を訪問 (2005.10.19~24)

オーストラリア・ペンリス市とは旧松任市が平成7年10月に親善友好都市を提携して以来、高校生ホームステイ交流や消防交流などを通して友好の輪を広げてきました。

白山市となり、改めてペンリス市との親善友好都市提携調印式に出席のため、一行21名の訪問団がペンリス市を訪れました。訪問団は団長の角光

雄市長、副団長の徳田巖市議会議長をはじめ小丸隆教育長、市文化協会連絡協議会役員、焔太鼓、緑光、サスケの和太鼓演奏者の皆さんです。

和太鼓演奏者たちは、ペンリス市が誇る公演芸術センター（通称JSPAセンター）の増築落成記念公演で迫力ある演奏を披露し、ペンリス市民を魅了しました。

## 親善友好都市提携調印式 “新たな一歩へ”

10月20日、ペンリス市役所にて角市長とジョン・セイン市長が“親善友好都市提携調印書”に署名し、白山市とペンリス市の未永い友好を誓いました。



▲署名後、固い握手を交わす角市長（右）とセイン市長（左）



▲ペンリス市へ白山市旗を贈呈

## ペンリス市民のフレンドリーな人柄に触れて…

ペンリス市の人たちは、とても気さくで陽気。人が集まればすぐに踊りの輪が広がります。訪問団の皆さんもすっかりオーギー（オーストラリア人）気分。



▲ネピアン川遊覧船「ネピアンベル号」船上にて



▲ペンリス市国際友好委員会主催の歓迎夕食会にて

## ペンリス市ーロメモ -----

**面積** 407km<sup>2</sup>      **人口** 約17万人

◎シドニーから西へ54キロの位置。2000年シドニーオリンピックの会場となって以来、観光都市として飛躍的に発展している。

# 和太鼓演奏とワークショップ“ペンリス市民を魅了”

焔太鼓、緑光、サスケの和太鼓演奏者は、市内の大学で太鼓ワークショップを行ったほか、調印式でのアトラクション、JSPAセンターの増築落成記念公演でフィナーレを飾り、和太鼓の魅力を存分に披露しました。また、太鼓演奏者たちの礼儀正しさも至るところで賞賛されました。



▲観客を魅了したJSPAセンターでの演奏



▲チーフリー大学でのワークショップ



▲歓迎夕食会で演奏する焔太鼓

## 新たな交流へ...

両市はともに、街づくりに“文化の力”を活かしており、文化交流を中心に白山市とペンリス市の新たな交流が始まろうとしています。

### 美術・芸術交流

音楽や「自然」をテーマにした彫刻などの美術作品交流の提案がなされ、今後、実現に向けて協議していきます。身近なところでは、国際フレンドシップアート展で展示された白山市の小学生の俳画27点が英訳され、ペンリス市立図書館で展示されます。

### 菊花展交流

ペンリス市にも菊花愛好家による菊花展があることから、お互いの菊花展でのトロフィーを交換しました。昨年11月、白山市での菊花フェスティバルで初のペンリス賞（スプレー菊の部）を受賞されたのは、北村澄栄さん（宮丸町）でした。

### 大学間交流

両市の大学間交流の一環として、3月下旬に金城大学短期大学部幼児教育学科の学生一行29名がペンリス市を訪問し、市内の幼児教育施設で保育実習を行うほか、ペンリス市のウェスタンシドニー大学を視察訪問します。



▲ペンリス市立アートギャラリーにて



▲初のペンリス賞を受賞された北村澄栄さんと受賞作品のスプレー菊

# H.I.A.だより

## 国際ふれあいDAYS 2005 in HAKUSAN

10月29日

平成17年度の県国際交流協会の恒例イベント「国際ふれあいDAYS」は、白山市において行われました。会場となった市民交流センターでは、県内のJET青年等による各国紹介ブースや歌や踊りのバラエティショーや世界の民族衣装ファッションショーなどが繰り広げられました。特に、「世界の絵本を読もう！」や「こども英会話教室」はたくさんの親子連れでにぎわいました。

(講師：金美淵、石川県国際交流員)が行われ、毎回参加者たちは、さまざまな文化やことばについて楽しみながら理解を深めました。



▲「タイの踊り」講座

## 秋の獅子吼 トレッキング&BBQ

11月6日

協会員と外国人がともに楽しむ秋のアウトドア行事は、あいにくの小雨でしたが、参加した19名の日本人と16名の外国人の皆さんはいっしょに標高650mの獅子吼高原頂上までトレッキングを行いました。ゴンドラでのぼると5分ですが、トレッキングコースでは約1時間半弱で到着。気持ちの良い汗を流したあとは、バーベキューやクイズ大会を楽しみました。



## 国際理解講座

### 「世界の文化とことばを学ぼう」

11月17日、24日、12月2日

世界の文化とことばを学ぶ国際理解講座は3回シリーズで行われました。第1回目は、「タイの踊り」(講師：ムーデン、金沢大学留学生)、第2回目は、「イギリスのアフタヌーンティーとパブ文化」(講師：クリステイ)、最終日第3回目は、「韓国語で基本あいさつ」

## 世界の絵本読み聞かせ

毎月第3土曜日13:30~14:00

松任図書館

10月よりスタートした世界の絵本読み聞かせ事業は、毎回多くの親子連れでにぎわっています。この事業は、本市安田町出身で西宮市在住の新川柳作さんの寄付により開設された世界の絵本「新川文庫」を活用して行われています。1シーンごとに、外国人が自分の国の絵本を母国語で話した後、金城大学短期大学部の学生ボランティアたちが日本語で話してくれます。誰でも参加できますのでお気軽にのぞいてみてください。



▲ベルシャ語でイランの絵本を紹介するオズ・ポウさん

### <今後の予定>

- 3月 フランスの絵本
- 4月 台湾の絵本
- 5月 アイルランドの絵本

問い合わせ：松任図書館 TEL 076-274-9877  
または 白山市国際交流協会まで

# H.I.A.だより

## H.I.A.英会話講座 入門・初級・中級コース

1月25日～3月24日

市民を対象とした英会話講座が1月25日から週1回スタートしました。コースは、入門、初級、中級の3コースに分かれています。どのコースも定員を大幅に超える申し込みがあり、抽選で選ばれた受講者の皆さんは毎回熱心に英会話の習得に励んでいます。入門と中級コースは国際交流員のクリスティが担当し、初級コースは市外国語指導助手のジョンが担当しています。講座は3月24日まで続きます。



▲国際交流サロンでの入門コース

## 日本語指導基礎講座 国際交流サロン

10月7日～11月15日

市内に住む外国人や働く外国人たちに日本語を指導するボランティアを養成するため、日本語指導基礎講座(全12回)が市国際交流サロンで開かれ、14名の方が受講され修了証書を手に入れました。受講後、7名の方々は国際交流サロンで実際に日本語を教えています。

## 国際親善とクリスマスの集い ～クリスマスパーティー in 白山 2005～

12月11日

在住外国人が毎年楽しみにしている恒例のクリスマスパーティーが市内のホテルで行われました。JET青年と美川幼稚園児によるクリスマスキャロルで幕を開け、着物の着付けやビンゴ大会、デキシー・ジャズバンドの生演奏を楽しみました。最後はサンタクロースの登場で、パーティーはクライマックスを迎え、子ども達は大喜びで歓声をあげていました。



▲サンタクロースの登場に大喜び

## ようこそ白山市へ ーロータリークラブ交換留学生ー ～豪州から1年間市内に滞在～

2月3日、オーストラリアからロータリークラブの交換留学生として来日した高校生お二人が、角市長へあいさつのため訪れました。訪れたのは、白山石川ロータリークラブの招きでキャサリン・グラウィッチさん(ビクトリア州)と、白山ロータリークラブの招きでサムエル・トマソンさん(クイーンズランド州)のお二人です。お二人は、1年間市内でホームステイをしながら、キャサリンさんは松任高等学校に、サムエルさんは翠星高等学校に通学します。キャサリンさん サムエルさん



## 白山市を世界に発信ーフォーリンプレスツアーー

### 5カ国8報道関係者が市内取材

10月31日～11月1日

海外メディアに白山市を知ってもらい、世界に発信することを目的としたプレスツアーが、(財)フォーリンプレスセンター(東京)を通じ、2日間にわたり市内で行われました。参加した海外の報道関係者一行(10名)は白山の砂防状況や「白山菊酒」の酒蔵、サケが遡上する手取川河口、どぶろく特区などを精力的に取材し、それぞれの国の新聞、テレビ、雑誌などのメディアを通じて白山市の魅力を発信します。

### 白山市に感謝状 ー海外発信事業に協力ー

11月24日

過去3年間、外国人プレスツアーを実施し、外国人メディアの取材活動へ貢献したことが評価され、(財)フォーリンプレスセンターの理事長寺田輝介氏が白山市を訪れ、角市長に感謝状を贈りました。寺田理事長は、「白山市は日本の『輝ける地方』を海外へ売り込んでくれた」と感謝の意を示しました。

# H.I.A.だより

## 国際協力 —市内からお二人が出発

### 白山市初のシニア海外ボランティア —中田勝之さん(幸明町)がメキシコに派遣

旧市町村時代を含め白山市出身者として初めて国際協力機構(JICA)のシニア海外ボランティアとして派遣される中田勝之さん(61)が11月4日、角市長を出発のあいさつに訪れました。中田さんは、かつて駐在したことのあるメキシコシティーの全国製造業会議所で2年間、「原価管理」について指導を行います。

#### JICAシニア海外ボランティア(SV)

対象資格：満40歳から満69歳までの日本国籍を持つ方。現在、世界52ヶ国で737名(H17.8.1.現在)が活躍。派遣者の平均年齢は58歳。石川県内の累計派遣者数は10名、内派遣中は4名。

### 青年海外協力隊

#### —吉田恭子さん(ハツ矢町)がエチオピアに派遣

同じく国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊平成17年度2次隊の吉田恭子さんが、11月25日、角市長を出発のあいさつのため訪れました。吉田さんは、2年間、エチオピアのティグバレド工業短期大学で建築を指導します。



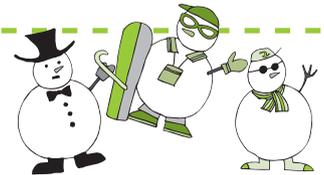
市長へ出発のあいさつをする吉田恭子さん(右)

## “あなたも親善大使”お便りコーナー

このコーナーは、親善友好都市とのホームステイ交流事業やジャパンテントなどをきっかけにその後も、温かい草の根交流を続けていらっしゃる方を紹介するコーナーです。皆さまからのお便りをお待ちしています。

### ジャパンテントに参加して —今冬にはスキーで我が家を再訪—

第4回(1991年)から参加して以来、毎回留学生とは家族同様に接し、楽しく過ごしています。留学生は思った以上に日本語を話し、勉強意欲に溢れた若者たちばかりでありますから、色々な話題で話が弾みます。来てくれた留学生の中にはその後音信が途絶える人もいますが、再訪してくれたり、夫婦で来てくれたり、故国のお菓子を送ってくれる娘、故国からEメールで近況報告してくれる人、また昨年は愛知万博で政府要員として来日し、10数年ぶりに再会できた人など今も交流が続いています。写真右の男性は今冬、彼女を連れてスキーにやってきました。南米パラグアイからの留学生であり、初めてのスキーに何度も転びながらも時間を忘れて楽しんでいました。留学生にとってジャパンテントは彼らの青春時代の大きなエ



ポックになるでしょうし、我が家族にとっても楽しく有意義なイベントになっております。

日向 康夫(河内町)



▲パーク獅子吼にて。パラグアイ(右)、中国(左)の留学生とともに。

技術や知識を活かして開発途上国の国づくり、人づくりに身をもって協力する青年海外協力隊に、現在、白山市からは3名の女性が世界で活躍しています。今回は、パナマとネパールから2人の協力隊員をご紹介します。

### パナマの教育に新しい風を

*Kayo Genda*



**源田佳代さん** (出合島町)  
平成16年度第1次隊  
パナマ共和国で数学教師  
として活躍中

私はパナマ中都市のウラカ高校で数学教育アドバイザーの仕事をしています。1月と2月はパナマでは夏休み中であり、学校に生徒も先生もいません。パナマ文化芸術学校で小学生におりがみを教えたりしています。

2月下旬には中学校の数学の先生を対象にしたセミナーを行う予定なので、只今、それに向けての準備をしています。パナマの授業は、どの学年においても「公式を暗記し、深く考えもせずに代入し計算していく」という一辺倒な流れであり、生徒の理数科離れと低学力(留年・落第)が問題になっています。数学に興味の持てるような授業の進め方を紹介することによって、少しでもパナマの教

育に新しい風を送れたらと思っています。

残りの私の任期もあと半年となりました。残りの任期を悔いの残らないように頑張りたいと思います。



「線香が燃え尽きる時間を一次関数を使って考えよう」をテーマに現地の先生にアドバイスする源田さん(中央)

### モノ作りで女性の地位向上を

*Sanae Akaza*



**赤座早苗さん** (宮永町)  
平成16年度第3次隊  
ネパールで手工芸指導員  
として活躍中

私は、ネパールの地方都市ポカラで手工芸隊員として活動しています。ネパールの慣習の中では、女性は立場が弱いとされており、配属先は、そんな弱い立場の女性達の職業訓練を目的に設立されたNGOです。女性達が作った手工芸品を販売し、

その生活を支えています。海外への輸出も行っており、私は海外市場に対する商品開発、クオリティ指導を主な活動としています。約200名の女性達と一緒にモノ作りすることはとてもやりがいがあります。先日、織物と縫製のグループに対して品質の講習会を行いました。みんな真面目に聞いてくれたようです。このような活動の積み重ねが後々、女性達の生活のために

役立ってくれるといいと思います。ネパールの人たちはとても親切で休日にご飯を御馳走になったりすることもよくあります。まわりの人達に支えられながら、楽しく忙しく、残りの任期もがんばろうと思います。



ネパールに古くから伝わる織り方「いざり織り」。モノ作りを通してネパールの女性の地位向上をめざしている。



# “サロンのページ”



## 白山市国際交流サロン利用ガイド

**開館時間** 午前9時～午後6時  
**休館日** 月曜日(祝日の場合はその翌日)、  
 12月29日～1月3日まで  
**場 所** 〒924-0872 白山市古城町2 (学習センター向い、松任文化会館横)  
**TEL/FAX** 076-274-3371  
**E-mail** [miasalon@asagaotv.ne.jp](mailto:miasalon@asagaotv.ne.jp) <http://www.asagaotv.ne.jp/~miasalon/>

### 最近の日本語クラス

現在60名の外国人が勉強に来ています。特に日曜日のクラスは盛況で1クラスの人数が10人を超える時もあります。ほとんどが白山市で働いている中国の方々です。「生活・仕事で必要だから」と、雨や雪の降る中、自転車でサロンにやってきます。一生懸命頑張っている姿に、ボランティアの先生も励みになるようです。現在サロンでは昨年秋に日本語指導ボランティア基礎講座を修了され登録された7人の方々を含め、31人が日本語指導ボランティアとして活動しています。



## ボランティアを始めての感想をインタビュー

●講座を受けた動機は、日本語をどんな風に外国人に指導するのか知りたいのがきっかけでした。せっかく学習したのだから何かの(誰かの)役に立てたいと思うようになりました。初めて中国人に日本語を教えました。日常会話は十分に理解されていて基礎的な部分では教えることがあまりなく、「次は何を教えたらいいのだろう・・・」と考えてしまいました。始まったばかりなので今後どう展開していくか分かりませんが楽しみです。

作田恵子さん

●少しでもコトバで困っている方達の力になりたいと思い、講座を受講、修了しました。初めての指導では、学習者の高い学習意欲に感心し、自分の勉強不足と準備不足を申し訳なく思いました。が、帰り際に笑顔で「オモシロカッタデス。アリガトウ」と言ってくれたことにとっても感動しています。一步を踏み出したばかりで、まだまだ不安はたくさんありますが、学習者の皆さんの笑顔が増えるように、お手伝いしていきたいと思っています。

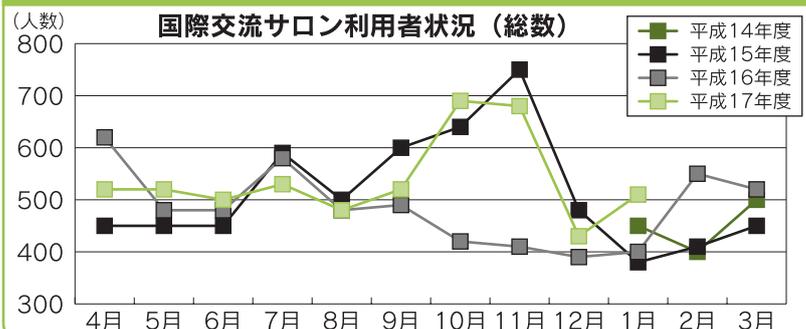
沓 芳美さん

### 外国見聞

#### —アリゾナ・コロラド見聞— 12月10日(土)

松任高校ALTターニャ・スミスさんを講師に迎え、アメリカ「アリゾナ州・コロラド州」について英語でお話して頂きました。「夏の気温は40℃になる事も。しかし湿度が低いので過しやすい。」「アメリカ先住民の話」など興味深い話を聞きました。

### データで見るサロン



このページの執筆は、サロンに勤務する方やボランティアの方によるものです。

## 「幼稚園での英語活動」

私は現在、市内の3つの幼稚園に月1回訪問し、英語活動を行っています。初めての訪問から2年半たった今、もっとも効果的な教え方として一つの結論に達しました。月1回の英語活動だけでは、なかなか英語が身につかないので、担当の先生と相談して、日常生活のなかでの英語活動に変えました。例えば、Let's wash our hands. (手を洗おう)、home / play / milk time (家に帰る/遊び/牛乳を飲む時間) や Please get your cup / bag / hat / etc. (カップ/バッグ/帽子を持ってきて) など、幼稚園ライフのなかでよく使うフレーズや単語を遊びやゲームを通して練習しました。私がいけない時も、担任の先生に反復練習してもらったり、毎日の生活の中に英語を取り入れてもらいました。すると、子ども達は驚くくらい自然に英語を話すようになってきたのです。つまり、生活に密着した英語活動とチームティーチングの大切さを実感しました。

今、小学校で英語教育が当たり前になってきていますが、私の意見としては、むしろ就学前の英語活動がとても効果的に思います。小学生が1日の中で授業の合間の

休み時間を楽しみしているように、幼稚園の子ども達は、遊びの合間のちょっとした“お勉強時間”をととても楽しみにしています。このことを表している、私の好きな引用句を最後に紹介します。



▲美川幼稚園児とJET青年たちが英語でクリスマスソングを合唱し募金活動（市内ショッピングセンターにて）

*If all the year were playing holidays,  
To sport would be as tedious as to work;*  
「1年中休日であったとしたら、  
遊ぶことは働くことと同じ位つまらなくなるであろう」  
—ウィリアム・シェイクスピア「ヘンリー4世」第2章より—

## クリスティ・イネット

旧美川町の国際交流員から合併とともに白山市の国際交流員となる。海水浴やスノーボード、山登りなどが好きのため自然豊かな白山市が大好きと語る。イギリス・ロンドン出身

## H.I.A.からのお知らせ

## 春休み企画

## はくさんキッズ英語スクールを開講

白山市と県内のALTやCIRといっしょに英語を使い、楽しく授業を行う3日間だけの小学生英語スクールです。歌、ダンス、クッキング、サイエンス、工作、スポーツなど楽しい授業がいっぱいです。

- 期 間：3月27日(月)～29日(水)  
午前9時～午後4時30分まで。  
ただし、最終日は6時30分まで
- 場 所：市民工房うるわし他
- 参加者：応募のあった市内の小学生4～6年生50名
- 講師スタッフ：クリスティ(白山市CIR)、ジョン(白山市ALT)、デボラ(白山市ALT)、ダン(鶴来高等学校ALT)、マリー(寺井高等学校ALT)、ベレン(金沢錦丘中学校ALT)の6名  
(CIR：国際交流員、ALT：外国語指導助手)

▶キッズ英語スクールで授業を行うスタッフたち



## 《発表会》

3日間の成果を発表します。参観自由ですので、お気軽にご覧ください。

- 日時：3月29日(水)  
午後6時～6時30分(30分間)
- 場所：市民交流センター
- 問い合わせ：白山市国際交流協会



## 第7回中学生イギリスポストン町 ホームステイ交流派遣事業 参加中学生募集

- 募集期間 4月17日(月)～27日(木)
- 対象 市内の中学1～3年生(派遣時)
- 派遣期間 7月15日(土)～28日(金)までの13泊14日(予定)
- 募集人数 15名程度
- 内容 ポストン町でのホームステイ交流(12日間程度)ほか、ロンドン市内視察

### 〈事前説明会〉

応募にあたり、ポストン町の概要やホームステイの様子、また、派遣日程や経費などの詳細について説明する事前説明会を開催します。応募を希望される方はご出席ください。(保護者同伴)

### ◆第1回説明会

日時 4月12日(水)  
場所 美川文化会館1階学習室

### ◆第2回説明会

日時 4月13日(木)  
場所 鶴来総合文化会館(クレイン)2階第4研修室

### ◆第3回説明会

日時 4月14日(金)  
場所 市民交流センター4階AV講義室

※3会場の時間はともに午後7時30分からです。

## オーストラリア・ペンリス市から 高校生がやってきます

4月16日から26日までの10泊11日、ペンリスハイスクールから高校生14名と引率の先生2名が白山市にやってきます。滞在中は、昨年夏にペンリス市を訪れた市内高校生宅でホームステイをしながら、高校での授業体験や太鼓などの日本文化にも挑戦します。街で見かけたら声をかけてください。

## 青少年ホームステイ交流記が 出来上がりました

昨年の夏、米国・コロンビア市を訪れた市内の中学生12名と、オーストラリア・ペンリス市を訪れた市内の高校生13名のホームステイ交流記を、一冊にまとめて発刊いたしました。初めてのホームステイを体験した参加者たちの感想が素直につづられています。入手ご希望の方は、協会までご連絡ください。



## ボランティア募集

### 〈絵本の翻訳〉

「世界の絵本読み聞かせ」事業で読む絵本(原書)を翻訳して下さるボランティアを募集します。対象言語:英語、韓国語、中国語、その他

### 〈パンフ等の翻訳ー中国語・韓国語〉

中国や韓国からの観光客の受け入れに対応するため、パンフレットや案内板などの翻訳をお手伝いしていただくボランティアを募集します。

ご協力をお願いします。

### 問い合わせ&申し込み

白山市国際交流協会 または  
白山市国際交流サロン(TEL 076-274-3371)

## ～ご活用ください～ 白山市の英文パンフレット

白山市の概要を紹介した“Brief Information on Hakusan City”(左)と国際交流員クリスティが見て歩いて感じたことをもとに作製した情報満載の観光パンフレット“Hakusan City Guide Book”(右)です。

### 問い合わせ

観光振興課 TEL 076-274-9545  
または 白山市国際交流協会



## 白山市国際交流協会のホームページが 充実しました

白山市の親善友好都市の概要や、白山市国際交流協会のイベントなどを掲載したホームページが充実しました。これからも随時更新していきますので、お楽しみに。

<http://www.city.hakusan.ishikawa.jp/> → 「暮らす。働く。」→「市民参画・交流」→「国際交流」とクリックしてください。

## 編集後記

合併のおかげで、国際フレンドシップアート展もより国際色豊かとなった。英語も中国語もドイツ語もスペイン語もちゃんと17音節にまとめられているから驚いた。俳句はもう世界のハイクだと実感した。子ども達の俳画を通して、様々な自然や文化に触れることができた。4月には白山市の小学生の俳画27点が、俳句は英訳され、ペンリス市の図書館で展示される。さあ、今度は白山市を発信する番。自信を持って送り出そう。

ふれんどりい

発行■白山市国際交流協会(Hakusan International Association)  
事務局/白山市役所総務部都市交流課  
TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9518  
E-mail:toshikouryu@city.hakusan.lg.jp